

レクチャー

よりよい英文執筆のための5つのヒント

荒木章裕¹⁾，田中喜代次²⁾

英語は国際コミュニケーションの共通言語として広く認識され、国際的な発信の際に最も頻繁に用いられる。それは研究成果の報告においても同様であるが、英語を母語としない者にとっては、執筆のハードルは高いと言える。昨今、多くの書籍等で英語論文執筆の作法が示されているが、ガイドライン（執筆/寄稿要項/要領）等でも網羅されていない細かいルールが存在し、その見落としが論文の評価に繋がることもあるだろう。

そこで本稿では、編集委員の視点から、従来のガイドラインには記載されていない英文執筆のルールについて、英文タイトルにおける大文字・小文字の表記、数字・単位とスペース（空白）の使い方、コロンとセミコロン、略語、その他の5点についてまとめた。

キーワード：英語

¹⁾ 大分県立看護科学大学 看護学部

²⁾ 筑波大学名誉教授

I. はじめに

研究の成果報告は社会貢献の一環であり、その方法の一つとして論文の執筆が挙げられる。日本語で執筆された論文は日本国内向けの情報共有手段として有効であるが、英語は国際的なコミュニケーションにおける共通言語となっているため、国際的な発信を行うためには後者が選択されることが多い。研究力の指標として用いられる論文指標の世界ランキングでは、日本の順位降下が明らかにされており¹⁾、国内から積極的に海外に論文を発信していくことが求められている。

論文指標の世界ランキングこそ低いものの、日本国内の non-open access ジャーナルの約半数が英語を使用しており、これは非英語圏において最も高い割合を示している²⁾。本研究会（旧称：高齢者ケアリング学研究会を含む）も英語論文を掲載しており、その数は増加傾向にある。筆者らは本会の編集委員としてさまざまな文献を扱ってきたが、査読において英文の細部の表現について指摘が入ることも少なくない。論文の内容以外にも、書式やスタイルが評価に影響することもあるため³⁾、各ジャーナルの編集委員会が定めた投稿規定に従って作成する必要がある。投稿規定に示されていない細かいルールについては、心理学や看護学の学術領域では、アメリカ心理学会（American Psychological Association : APA）が学術論文執筆のためのガイドラインとして示している「APA スタイル」を基準とするところが多く、そうしたガイドラインに従って学術論文に着手することが望ましい。しかしながら、ガイドラインにも示されていない細かいルールについては、執筆の時点では見落とされがちである。

そこで本レクチャーでは、見落としがちな英文執筆のルールについて、編集委員の立場から留意してほしい4点を以下にまとめた。

II. スタイルとその使用場面

1) 英文タイトルにおける大文字・小文字の表記

一般的に、文の最初の語頭、または固有名詞（人名、地名）の語頭に大文字が用いられ

る。こうしたルールに基づいてタイトルを示すことをセンテンスケース（sentence case）と呼ぶ（例、Journal of human caring）。一方、主要語や4字以上の単語の語頭を大文字にするルールのことをタイトルケース（title case）と呼び（例、Journal of Human Caring）⁴⁾、本会に投稿される論文の中には、その両方が混在している。タイトルの表記方法はジャーナルによって異なるため、原則として投稿規定に従って表記する必要があるが、本会に関しては“sentence case”を用いていただきたい。

また本会への投稿に関して、文献欄（references）に記載する文献のタイトルがタイトルケースであったとしても、センテンスケースに統一するよう心掛けていただきたい。

2) 数字・単位とハーフスペース（半角スペース）の使い方

単語と単語の間にはハーフスペースを用いるというルールは、単位や記号についても適応される。例えば、長さの測定単位「m（メートル）」や重さの測定単位「g（グラム）」、数字記号の「+（プラス）」や「<（大なり記号）」等は一つの単語として扱われるため、数字の後に単位を付ける場合には、“5_m”のように数字と単位の間にはハーフスペース（ここではわかりやすくするため下線を引いている）が必要となる。ただし、単位の接頭語となる「k（キロ）」や「n（ナノ）」等は単位の一つとして扱われるため、“5_km”のように接頭語と単位の間にはハーフスペースは不要となる。また、数値の範囲を示す「-（ダッシュ）」についてもハーフスペースは不要となるため、“5-10_km”と表記する。

一部例外として、角度を示す「°（度）」や、温度を表す「°C（摂氏度）」、時間を表す「'（分：プライム）」および「"（秒：ダブルプライム）」、割合を示す「%（パーセント）」は、独立した単語や記号ではなく、数字との組み合わせによって意味を示すものであるため、数字との間にハーフスペースは不要となる⁵⁾。

3) コロンとセミコロン

コロン (:) は「すなわち」と訳すことができ、「以下、具体的列挙」などの意味合いを持つ。コロンの前で示した内容や項目を、コロン以降で具体的にリストアップしたり、例証、拡張、増幅する句や節を提示したりすることができる⁶⁾ (例、WHO: World Health Organization, BMI: body mass index, QOL または QoL: quality of life)

セマイコロンとも発音するセミコロン (;) は、強い関係性にある二つの文を “and” や “but” の代わりに繋ぐことができ、セミコロン後の文がセミコロン前の文を補足するような関係性にある場合に用いる。和文であってもよく目にするセミコロンだが、英語の専門家の間でも様々な意見があるため、本稿では基本的な部分のみ触れることとする。具体的な使用例については、ガイドブック等にも示してあるので、そちらも参考されたい⁸⁻¹¹⁾。

4) 略語

日本語の文でも同様であるが、略語は通常フルスペルで記載したあとに括弧で記す。本文で最初に用いる場合に記載し、一度定義したら、それ以降は略語のみで表記することが一般的であるが、Abstract や Summary で定義した略語があったとしても、本文では改めて定義しなおす必要がある。また、略語は本文で3回以上使用する場合に用いるのが一般的である。

なお、“min (分)” や “s (秒)”、“DNA ‘deoxyribonucleic acid’” 等の国際単位系や使用頻度の高い単語は、略語をフルスペルで用いなくてよいとされている¹²⁾。また、特定の分野を専門に扱う雑誌では、当該分野の専門的な略語であれば最初から使用して良い場合があり、そうした略語は投稿規定に示されていることが多いため、各自で確認していただきたい。

5) その他

“70s” と “70’s” と “70_s” の3つは、いずれも意味が異なる。

“70s” は 70 歳台 (歳代、代、年代) を意

味し、“He is in his 70s” は「彼は 70 歳代である」と訳される。“He is 70.” または “He is 70 years old.” とした場合、「彼は 70 歳である」となるので、使い分けに注意されたい。

“70’s” は複数を表す場合に使用され、前後の文脈によって「70 個の」または「70 年代の」と訳される。なお、“20’s” と “20 th (20 番目)” の発音は全く異なり、前者は *twéntiz*、後者は *wéntiə θ* となる。

“70_s” は “70_sec”、すなわち “70 seconds” (70 秒) のことである。

III. 最後に

本稿は、日本国内の学術学会誌の執筆要領等ではあまり示されてこなかった英語論文執筆のポイントについて、以下に挙げる文献を参考にまとめたものである。投稿先の学会等が示しているガイドラインや執筆要領があればそれに則って記載するのは当然だが、指定がない場合の参考として、ここに示した内容を活用していただきたい。

謝辞

本稿の執筆にあたり、有益なご助言をいただきました大分県立看護科学大学言語学研究室の宮内信治先生に深く御礼申し上げます。

引用文献

- 1) 文部科学省. 令和 4 年版科学技術・イノベーション白書. 2022, https://www.mext.go.jp/content/20220608-mxt_kouhou02-000023228_2.pdf (閲覧日: 2023 年 8 月 9 日)
- 2) 福澤 尚美. ジャーナルに注目した主要国の論文発表の特徴ーオープンアクセス, 出版国, 使用言語の分析ー. vii -xiv, 2016.
- 3) アメリカ心理学会(2022), 前田 樹海(2023). APA 論文作成マニュアル (第 3 版), v, 医学書院
- 4) ジャン・E・プレゲンズ. トップジャーナルに学ぶセンスのいい科学英語論文の書き方. 89-90, 医学書院, 2022
- 5) 堀内 圭輔. 医学英語論文 手とり足とり いまさら聞けない論文の書きかた.

- 26-28, 2022
- 6) ジャン・E・プレゲンズ. トップジャーナルに学ぶセンスのいい科学英語論文の書き方. 3-5, 医学書院, 2022
- 7) Kate L. Turabian, John Grossman, Alice Bennett. Anonymous A Manual for Writers of Term Papers, Theses, and Dissertations. (sixth edition), 57-58, Univ of Chicago Pr, 1996
- 8) Strunk William, White Elwyn B. Anonymous The elements of style. (fourth edition), Longman, 2000
- 9) Ayubi Emily L. Anonymous Publication Manual of the American Psychological Association (seventh edition), 80, 2020
- 10) American psychological association. Anonymous Publication Manual of the American Psychological Association. (seventh edition), 80, 2020
- 11) American psychological association. Anonymous Publication Manual of the American Psychological Association. (seventh edition), 116, 2020
- 12) 堀内 圭輔. 医学英語論文 手とり足とり いまさら聞けない論文の書きかた. 34-37, 医学書院, 2022.

参考文献

American psychological association. Sentence Case Capitalization. 2022
アメリカ心理学会 (APA), (訳) 前田 樹海. Anonymous APA 論文作成マニュアル (第3版), 医学書院, 2023

連絡先：荒木章裕
大分県大分市廻栖野 2944-9
TEL：097-586-4450
E-mail：araki@oita-nhs.ac.jp